

国際ロータリー第 2790 地区

東金ロータリークラブ会報

2008 年(平成 20 年)9 月 16 日
第 50 巻 第 11 号 通巻第 2388 号



2008～2009 国際ロータリーのテーマ

創 立 1959 年(昭和 34 年) 9 月 15 日
R I 承認 1959 年(昭和 34 年)10 月 17 日
例 会 日 火曜日 12:30～13:30
例 会 場 東金商工会館 4 階
Web サイト http://www.togane-rc.jp/
事務所 千葉県東金市東岩崎 1-5 東金商工会議所内
TEL 0475-52-1101(代) FAX 0475-55-5766
E-mail info@togane-rc.jp

2008～2009 年度 国際ロータリー
R I 会長 李 東建(D.K.Lee)
第 2790 地区ガバナー 崎山 征雄
第 6 分区ガバナー補佐 進藤 義男



東金ロータリークラブ
会 長 神定 一雄
幹 事 市東弥寿雄
クラブ広報委員長 高橋 邦夫

第 2388 回例会 9 月 16 日 18 時 00 分：点鐘

会場：新千葉カントリークラブ 新館レストラン

今週の合唱 奉仕の理想

開会宣言と点鐘 会長挨拶 幹事報告 来賓御挨拶

来賓紹介 ビジター紹介 米山奨学金授与 閉会宣言と点鐘

親睦家族会 開会挨拶 乾杯 アトラクション ゴルフ大会表彰式

ニコニコBOX ロータリーソング 手に手つないで 閉会の言葉

***** 前回の記録 9 月 9 日(火) *****

会長挨拶 神定 一雄 会長

皆さん今日は、先週は、エストーレホテルにての 3 クラブ合同のガバナー公式訪問例会に多数の会員の皆様に出席をいただきありがとうございました。当日私ども会長、幹事と豊福会長エレクト、野口次年度幹事は、9 時よりガバナーとの面接がございました。

私自身、歴代のガバナーとの面接は、過去 3 回の経験があり、流れは、わかっているつもりでしたが、今年度の崎山ガバナーは、かなり貴重面な人で、ロータリーの指導要綱にてらして、ご指導いただきました。

主な事は、ロータリー指導要綱に照らし合わせた活動と言うことだと思います。当クラブの活動計画書の定款につきましては、見直しが必要になり指導要綱にあわせたものに变更していくことになります。例会時につきましては、崎山ガバナーのお作りになったパワーポイントによる講演のとおりでございます。クラブ協議会におきましては、各委員会の発表についてガバナーのコメントを頂きました。

本年度より横芝ロータリークラブが CLP を導入して、委員会を圧縮されているようですが、まだ少し混乱しているように見受けました。



来年度 3 クラブ合同ガバナー公式訪問例会の当番は、横芝ロータリークラブとなります。会場は、エストーレホテルに予定されています。

当クラブにおきましては、来週、創立記念例会が新千葉カントリークラブで行われます。美山親睦委員長が楽しい企画を用意しております。是非、沢山の会員の参加とお客様にも、来て頂きたいとおもいます。

また、地区の行事として 10 月 3 日の地区ゴルフ大会真名カントリークラブ参加者が少ないようです、希望の方がおりましたら、事務局へ申し込みしてください。10 月 26 日は地区大会習志野文化ホール登録宜しくお願いいたします。

幹事報告 野口 隆利 次期幹事

- ・9/16 新千葉カントリークラブ 創立記念ゴルフ大会
たちばなコース 08:54 スタート
記念例会 18:00 点鐘
- ・10/11 職場見学会 守屋酒造



卓 話 豊福 豊次会員

『飽食の中での食料危機』

発展途上国が食料不足に悩む一方、日本は飽食や食物の大量廃棄が問題になっている。

食料自給率が先進国の中で最も低い 39% なのに飽食を続ける日本どう考えたら良いのか？

1. 異常な量の「ムラ食い」によって標準体重を 20% 以上上回る「肥満傾向児」が 2006 年に 12 歳児で、全体の 10.26% に達した。
2. 食品の 25% が無駄に廃棄されている。国内生産や輸入量から計算した供給熱量は一人 1 日平均 2,548 千キロカロリーなのに実際に食べた熱量(摂取熱量)は 1891 千キロカロリー。4 分の 1 が捨てられている計算になる、それが年々増えている。

家庭の生ごみの 40% が食べ残し、約 6% が手つかずの食品。

スーパーやコンビニ、外食店から弁当やおにぎり、野菜など売れ残り食品、家庭や企業からは食べられるのに廃棄される国内の食料品は年間約 600 万トン。日本人は「賞味期限」や「消費期限」へのこだわりが強い。食品の期限表示は、生鮮品や弁当など傷みやすいものの向けの「消費期限」と加工食品を対象にした「賞味期限」がある。美味しく食べられる目安を示す賞味期限は、メーカーが科学的な検査で求めた「可食期間」に安全のため 0.7～0.8 をかけて算出するのが公式。実際にはより短い期間が表示されている。

3. 日本の食糧自給率がなぜ先進国最低の水準にまで落ち込んだのか？

食生活の欧風化が進み、自給可能な米の消費量が減少する一方で、輸入依存度が高い肉類や油脂類の消費が増えたこと。これらのニーズに十分に対応できず、農業が衰退したことが大きな要因である。主食である米の消費量は一人当たり年間で、1962 (昭和 37) 年度 118.3Kg をピークに 2006 年度 61.0kg とほぼ半減している。また、小麦の自給率は 13%、大豆は 25% と他の主要穀物類も輸入依存度が高い。畜産物の自給率は餌の輸入割合を勘案するため、全体の自給率は 16% に留まって



いる。餌となるトウモロコシなど飼料作物の 75% は輸入、牛肉 1kg を生産するために 11kg、豚肉だと 7kg の飼料作物が必要となる。

戦後の経済成長によって農漁業中心の産業構造は変化し、農家戸数が平成 9 年 334 万戸 平成 17 年 284 万戸、農業就業人口も 393 万人 334 万人に減少し、更に 65 歳以上の高齢者率が 68% に達している。

食糧供給力のカギを握る耕地面積は 1961 年をピークに 608 万ヘクタール 2007 年 465 万ヘクタールに減少した。

4. 輸入食糧、とりわけ米を除く穀類(麦、大豆) 畜産飼料(トウモロコシ等)が異常気象による不作、石油の高騰、作物のバイオエタノール転換、高度経済成長を続ける中国、インド 25 億人の食生活変化によって食糧需要が急増し、食糧の争奪が始まっている。

小麦の最大輸入国であるオーストラリアは 3 年続きの干ばつによって、1 ヘクタール当たり約 6 トンから 2 トン弱に収量が減った。国全体で見ても 06 年～07 年の生産量と輸出量は 46% 減少している。ちなみに日本は小麦の 20% 強をオーストラリアから買っている。13 億人の中国は自国だけでは養えなくなり、04 年には農産物の純輸入国に転落した。日本はその中国が、アメリカに次ぐ食糧の輸入相手国である。

世界の穀物が不足かどうかを示す期末在庫率は 15% (07 年) と国連食糧農業機関 (FAO) が定めた安全水準 (17～18%) を下回って世界全体から見ても、食糧は危機的状況に落ち込みつつある。



孫がインターハイ競泳平泳ぎで 3 位入賞しました・・・安藤 昇一会員
誕生祝いのお礼・・・成川 光男会員
御奉仕・・・高山 友二会員
御奉仕・・・平間 隆生会員
誕生祝いのお礼・・・長尾 邦俊会員
出席率

会員	出席者	出席率
35 名	30 名	85.71%
9 月 9 日	コイン BOX 2,150 円	



Togane Rotary Club

